

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

|              |                                                                                                                                                                                                              |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名        | CBCT 画像を用いた体型や体内臓器変化が及ぼす線量分布への影響評価手法の確立                                                                                                                                                                      |
| 研究責任者        | 聖隷浜松病院 放射線部 清水由美子                                                                                                                                                                                            |
| 研究実施体制       | 【研究分担者】 聖隷浜松病院 腫瘍放射線科 池之平勉<br>聖隷浜松病院 腫瘍放射線科 柊里真也<br>聖隷浜松病院 放射線部 磯貝健太                                                                                                                                         |
| 研究期間         | 臨床研究審査委員会承認日 ～ 2025 年 12 月 31 日                                                                                                                                                                              |
| 対象者          | 2023 年 3 月から 2024 年 4 月までの間に聖隷浜松病院腫瘍放射線科にて治療を行った患者さん。                                                                                                                                                        |
| 研究の意義・目的     | 放射線治療を行っている期間中に体型や体内臓器は変化します。しかしながら、現状では治療期間中のそれらの変化が線量分布にどのように影響するかは明確には分からず、治療計画の変更決定は明確な指標はありません。そのため、当院で保有している装置や機能を用いて毎回の治療時に撮影している CBCT 画像から治療期間中の変化が線量分布に与える影響を評価する手法を確立し、治療計画変更決定時の一助にすることを目的としています。 |
| 研究の方法        | 過去に当院で治療を行った患者さん(頭頸部、肺、骨盤部)から治療計画中に体型変化や腫瘍などがあつた症例を選択し、CBCT 画像を用いて線量分布の再計算を実施し、ターゲット及び正常組織の DVH 評価を行います。                                                                                                     |
| 個人情報の取扱い     | 本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。                                                              |
| 個人情報開示に係る手続き | 個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。                                                                                                                                                                            |
| 資料の閲覧について    | ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。                                                                                                                                    |
| 問い合わせ窓口      | 聖隷浜松病院 放射線部 (氏名) 清水由美子<br>TEL: 053-474-2222(代表) 放射線部 9:00～17:00 平日                                                                                                                                           |